

電通総研、

SAP BI プラットフォーム「BusinessSPECTRE」^{※1}シリーズの新ソリューション

「BusinessSPECTRE（クラウド DWH 対応版）」^{※1}を開発し、2025 年 1 月より提供開始へ

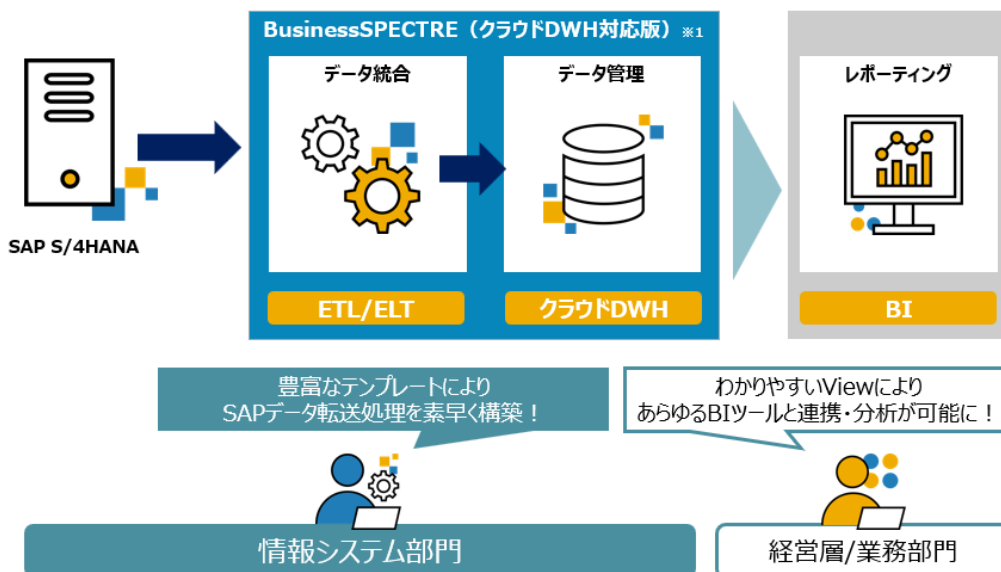
－ クラウド DWH の活用により、企業のビッグデータを一元管理し、多様なデータ分析を実現 －

テクノロジーで企業と社会の進化を実現する株式会社電通総研（本社：東京都港区、代表取締役社長：岩本 浩久、以下「電通総研」）は、「SAP ERP」を導入している企業を対象とした SAP BI^{※2} プラットフォーム「BusinessSPECTRE（ビジネススペクトル）」シリーズの新ソリューション「BusinessSPECTRE（クラウド DWH^{※3} 対応版）」を開発し、2025 年 1 月より提供を開始する予定です。

「BusinessSPECTRE」は、「SAP ERP」に格納された大量データを抽出・解放し、他システムのデータと組み合わせることにより、経営分析や予算管理などの業務において、自由で高度な分析を実現するプラットフォームです。

今回、「BusinessSPECTRE」シリーズとして独自開発する「BusinessSPECTRE（クラウド DWH 対応版）」は、企業が有する多様な業務システムのデータを一か所に集約・可視化したいというニーズに対応するため、その技術基盤として近年注目が高まるクラウド DWH を採用し、膨大で複雑なデータの長期保存と効率的なデータ分析を可能にする新ソリューションです。

電通総研は、「BusinessSPECTRE（クラウド DWH 対応版）」を提供開始からの 5 年間で 50 社へ導入することを目指します。



※1 新ソリューションの正式名称は、現時点では未定です。

■ 背景

電通総研は、1995 年より SAP 関連ソリューションの提供を開始し、「SAP ERP」の新規導入および利用ライフサイクルに合わせたバージョンアップ・アップグレード、BI システム構築のプロジェクトなど、累計 300 以上の SAP 関連プロジェクトへ携わった豊富な実績を有しています。

2024 年 8 月から 9 月にかけて「SAP ERP」を導入している国内企業を対象に、独自のヒアリング調査を行った結果、売上高 1,000 億円以上の企業におけるクラウド DWH ニーズが特に高く、「SAP ERP」のデータと他の企業データを統合・管理・分析できる拡張性の高い環境を求めていることが分かりました。

「BusinessSPECTRE(クラウド DWH 対応版)」は、ヒアリング調査の結果と、「SAP ERP」からデータを解放し、他システムのデータと組み合わせた自由な分析を実現するという「BusinessSPECTRE」のコンセプトに基づいて開発されます。

■ 「BusinessSPECTRE(クラウド DWH 対応版)」の特長

1. 「SAP ERP」および他システムで蓄積した企業のビッグデータを一元管理し、多様なデータ分析を実現

「SAP ERP」の複雑な業務データをはじめ、さまざまなシステムに蓄積された企業内のビッグデータを迅速に抽出し、クラウド環境において一元化するとともに、他システムのデータと組み合わせた多様で自由なデータ分析を実現します。

2. データ活用フローを簡易化し、スピーディな意思決定を支援

「SAP ERP」に蓄積されたデータをクラウド DWH へ連携し、さまざまなアプリケーションで活用できるアーキテクチャを採用しているため、データ活用フローを簡易化し、経営や事業のスピーディな意思決定を支援します。

3. ノンプログラミングで SAP ソリューションに蓄積されたデータ抽出が可能

「SAP ERP」の主要モジュールにおいて、活用頻度の高い標準テーブルのデータ抽出ロジックを事前にプリセットしていることにより、SAP ソリューションのテーブル構造に関する高度な知識が無くても、ノンプログラミングでデータ抽出が可能です。

■ 提供開始

2025 年 1 月(予定)

今後も電通総研は、「BusinessSPECTRE」シリーズをはじめとする自社ソリューションの開発を強化するとともに、「SAP ERP」利用企業の業務の高度化と、システム投資価値の最大化を支援します。

※1 新ソリューションの正式名称は、現時点では未定です。

※2 「Business Intelligence(ビジネス・インテリジェンス)」の略。企業の情報システムなどに蓄積される膨大な業務データを収集して分析し、その結果を可視化し、業務や経営の意思決定に活用する仕組み。

※3 さまざまなシステムからデータを集めて整理するデータベースのこと。

<ご参考資料>

・[「SAP ERP」向け BI プラットフォーム「BusinessSPECTRE」について](#)

2024 年 7 月 30 日

[電通総研、マイクロソフトの「SAP on Azure」Specialization を取得し、中堅企業のクラウド ERP「RISE with SAP」移行を加速へ](#)

2023 年 12 月 5 日

[ISID、262 社への独自調査を実施した「SAP ユーザー企業意識調査結果 2023 年度版」を発行](#)

■電通総研について <https://www.dentsusoken.com>

電通総研は、「HUMANOLOGY for the future～人とテクノロジーで、その先をつくる。～」という企業ビジョンの下、「システムインテグレーション」「コンサルティング」「シンクタンク」という 3 つの機能の連携により、企業・官庁・自治体や生活者を含めた「社会」全体と真摯に向き合い、課題の提言からテクノロジーによる解決までの循環を生み出し、より良い社会への進化を支援・実装することを目指しています。

テクノロジーや業界、企業、地域の枠を超えた「X Innovation(クロスイノベーション)」を推進し、これからも人とテクノロジーの力で未来を切り拓き、新しい価値を創出し続けます。

* 2024 年 1 月 1 日、電通国際情報サービス(ISID)は、電通総研へ社名を変更しました。

* 本リリースに記載された会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

株式会社電通総研

EIT 事業部 マーケティング企画部 TEL:03-6713-7102 E-Mail: g-sap_solution@group.dentsusoken.com

【本リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社電通総研 コーポレートコミュニケーション部 山田

TEL:03-6713-6100 E-Mail: g-pr@group.dentsusoken.com